

B チャレ（提案公募型協働事業）【平成 30 年度】報告書

提出日	令和元年 6 月 25 日	記入者	星 貴洋
団体名	一般社団法人 CLUB LB&BRB <input type="checkbox"/> 任意団体 <input type="checkbox"/> NPO 法人 <input type="checkbox"/> 企業 <input checked="" type="checkbox"/> その他（ 一般社団法人 ）		
事業名	中学生を対象とした文武融合事業～サッカーして!! 勉強して!!!～		
協働団体	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ソレイユ FC</li> <li>・東京大学運動会ア式蹴球部</li> <li>・文京区スポーツ振興課</li> <li>・東京ユナイテッド FC</li> </ul>		
自団体 および 協働団体 の 役割分担	<ul style="list-style-type: none"> <li>・CLUB LB&amp;BRB（東京ユナイテッド FC） ソレイユ FC へのコーチの派遣、学習指導アルバイトの雇用、広報、施設利用調整</li> <li>・ソレイユ FC サッカーと勉強を両立する「文武融合プログラム」を実践</li> <li>・東京大学運動会ア式蹴球部 中学生への学習指導</li> <li>・文京区スポーツ振興課 提携に基づき施設や広報活動における側面支援</li> </ul>		
担当者名	星 貴洋	役職等	事務局兼コーチ
部門 (1か2 いずれか ○)	① 地域活性化部門  2 課題解決部門((1)～(4)のいずれかに○) (1) 住民が居住地域の活動へ参画する仕組みづくりの活動 (2) 地域に密着した活動拠点開発に関する活動 (3) ミドル・シニアが活躍できる場や機会の創出に関する活動 (4) 単身高齢者でも安心して暮らせる仕組みづくりの活動		
目的 <small>地域のどんな 課題を解決し たいかを明記</small>	1. 中学生に対し、学業とサッカーを両立する能力を育む機会を提供することで、これからの地域社会で活躍できる人材の育成。 サッカーを通じて、養われる判断力、行動力、忍耐力、チームスポーツにおける規律、自己犠牲の精神、自己主張の大切さは、いずれも社会で求められる要素です。 中学生は練習前の自習時間に、自分で学ぶ内容を設定し自ら学びます。文武融合を日常化することで、常に自身の将来を見据え、学業とサッカーを自律的に両立出来る主体的な人材を育成します。 加えて、中学生が、斜めの関係の大人と出会い、切磋することは彼らがこれからの社会の担い手として成長することの契機となると考えます。 文部科学省は、「社会全体で子どもを育て守るためには、親でも教師でもない第三者		

	<p>と子どもとの新しい関係＝「ナナメの関係」をつくることが大切である。地域社会と協同し、学校内外で子どもが多くの人と接する機会を増やすことが重要である。」としています。文武融合の「文」を東京大学の学生が「武」を元Jリーガー擁する東京ユナイテッドFCが担うことで、中学生は、地域の一流の大人との斜めの関係を得ることが出来ます</p> <p>2. 縮小傾向にある部活動の担い手の育成。 部活動は学校教育の一環として「学習意欲の向上や責任感、連帯感の涵養等」（指導要領）に役立ってきました。しかし、近年の中学生数の減少や“世界一忙しい(OECD)”中学校教員の長時間労働など、今後のあり方に課題があります。 文部科学省が公表した「学校における働き方改革に関する緊急対策（平成29年）」では、部活動を学校から地域に移行するという展望が示されています。つまり、地域の優れた人材を外部指導者として活用することや、総合型地域スポーツクラブや公立・民間のスポーツ施設と連携・交流を進めることなどの地域単位の取組が想定されていますが、現状その担い手の顔は見えません。</p> <p>文京区の地域スポーツクラブを目指す CLUB LB&amp;BRB では、地域のサッカークラブの担い手となり、文武融合を実践する人材の育成を行います。</p>
事業内容	<p>毎週火・木・土・日曜日に2時間程度実施されるサッカーの練習の前に、1時間程度の自習時間を設け、学習指導を実施。指導には、東京ユナイテッドFCと共に活動している東京大学運動会ア式蹴球部(東大サッカー部)のメンバーが担当した。 20名の中学生が本プログラムに参加した。</p>
協働団体 or 利用者の声	<p>■学習指導にあたった学生コーチコメント 「最初、サッカーチームの気心知れた仲間同士なので、ふざけ合ったりして、自習に集中できない子も多かったが、回数を重ねるにつれて、サッカーと同じように自習時間も集中して勉強に取り組む子供が増えた。【サッカーをする前に、宿題をする、課題を探して勉強をする！】という良い習慣が身につけることができれば、これから先、文武融合を実践するための基礎ができると思いました。」</p> <p>■参加した中学生のコメント 「最初は、サッカーの練習前の自習をするのかわからなかったですが、コーチが「何故、自習時間があるのか」と繰り返し話していて、サッカーと勉強を両方できることが大切なのだと思います、サッカーとは違う意味で集中することができました」</p>
協働による効果	<p>ソレイユFCの選手たちが、東京ユナイテッドFCの公式戦を観戦するだけではなく、試合運営のお手伝いなどを率先して行うようになった。コーチと選手という枠を超えた交流が生まれた。</p>

<p>事業成果 および 今後の活 動予定</p>	<p>CLUB LB&amp;BRB に所属する「東京ユナイテッドFC（関東サッカーリーグ1部所属）」の優れた指導者（サッカーコーチ）、東京大学運動会ア式蹴球部の学習指導者を派遣して、文京区の中学生サッカーチームであるソレイユFCのコーチとともに指導。レベルの高いコーチ陣が、他コーチに規範を示すことで、コーチの指導レベルの向上にもつながった。</p> <p>新中学1年生、新2年生（初年度に実施した中学生）に対して、初年度と同様の取り組み内容を提供し、中学生生活3年間を通して自主的に文武融合に取り組める環境づくりを目指す。</p> <p>長期的には、文武融合の取り組みをモデルとして、区内の他のスポーツなどへも波及させていきたい。</p>
--------------------------------------	---

※別紙1：事業スケジュール 報告

※別紙2：収支決算報告

※別紙3：関係者マップ 報告（提案時の内容と比較できる状態）

※別添1：この事業を通じて制作したチラシなどのデータ

※別添2：この事業の様子が分かる写真のデータ（10枚以内）



## 別紙2: 収支決算報告

作成日: 令和元年 6月 25日

Bチャレ(提案公募型協働事業)【平成30年度】

団体名: 一般社団法人CLUB LB&amp;BRB

収入 1,827,000 円

費目	決算額	積算根拠
「Bチャレ」助成金	500,000 円	地域活性化部門
ソレイユFCよりコーチ派遣料	900,000 円	100,000/月×9か月
独自財源	427,000 円	

支出 1,827,000 円

費目	決算額	積算根拠
コーチ人件費	1,296,000 円	3,000円/時×2時間×週3日×4週×9か月×2人
学習指導アルバイト人件費	486,000 円	1,500円/時×1.5時間×週3日×4週×9か月×2人
事務経費	45,000 円	5,000/月×9か月
	円	
	円	
	円	
	円	
	円	



